

## メッセージ概要

イスラエルがエリコを陥落させたヨシュアの時代、イスラエルは敵無しだった。御言葉から右にも左にも離れず、神の民として大いに栄え、祝福され、国々から恐れられた。それなのに、その子・孫の世代は、主の御言葉に従順しなかったため、外敵の攻撃や、ききん等によって、不安定な生活を強いられていた。ラハブが憧れた、あの神の民は弱くなってしまい、神の民として恐れられていたイスラエルの威光は、わずか二、三世代で地に落ちてしまったが、そんな時世のイスラエルでも、着実に力をつけ有力者として成長して行った一族は、確かにあった。ラハブが嫁いだ家も、そうである。彼女の子ボアズは、有力者となった。異邦人で遊女だったラハブを、妻として迎えた男性は、サルモン(名の意:平和を好む)という男である。異邦人や不品行に厳しいイスラエルの中で、ラハブをめぐり、彼女との間に生まれた息子・ボアズを養う時、世間の理不尽な差別や偏見もあったであろう事は、想像に難くない。しかし、社会事情も家庭事情も、不利に不利が重なっているような状況であっても、このサルモンとラハブの家庭は、着実に力を伸ばして行き、彼らの子ボアズは、時代の有力者になった。ラハブは異邦人として生まれ、人生の大半を、悪しき習慣に染まって過ごして来た。だから、律法の教育によって正しく子育てできる自信もスキルも、無かったであろう。それでも、彼女の子は、立派に育った。その秘訣は一体何だろう。ボアズの言動から、ラハブ達がどう彼を育てたのかを、想像して行きたい。

ボアズは身内との挨拶に「主が共におられるように」という祈りと、「主が祝福して下さるように」という祝福の挨拶を、日常的に交わしていた。(ルツ2:4)という事は、家庭の中でも幼い頃から、頻繁に祝福の挨拶が為されていたはずである。**家庭内で、祝福の挨拶を取り交わす事。これが有力者への第一歩**である。

ラハブは在留異邦人であり、弱き立場の彼女を憐れむ主の恵みを、多くいただいていた故、息子にも、主の「憐れみ」のわざを、自分のものとするよう、教えた事だろう。事実、ボアズは在留異国人ルツのために「わざと」穂を落とすよう指示した。(ルツ2:16) **在留異国人や、やもめを憐れみ養う主のわざを、自分のわざとし、主の思いを自分の思いとするからには、主から祝福を受けない訳は無い。主は、惜しみなく与える人には、さらに押入れゆすり入れて与え、その人が憐れみのわざを為す力をさらに与えられるのである。**

また、ナオミは、全能者が自分をひどい目に合わせた、自分をマラ(苦しむ)と呼ぶよう人々に言った。それに対し、ボアズは、主は「報いて下さるお方」「翼の下でかくまって下さるお方」と告白した。(ルツ2:12)この事から、**主は全能者であり、その翼の下に救いを求めて来る人には、報いて下さるお方だと、ボアズは常々教育されていたのだろう。**実際、母ラハブの人生は、まさにそれを実体験して来た人生だった。

またボアズは、**自分のはやる思いを抑え、律法のルールに従順した。**若く美しいルツにせまられた時も、自分よりも権利のある親類をさし置いて身勝手は出来ないと告げ、正式な買い戻しの手続きを踏んでから、ルツを公に、正式にめとった。それだから、皆から公に祝福された。結婚が皆から公に祝福されるコツは、身勝手に走らず、公に、御言葉のルールを踏み行う事であり、情欲に流され、御心に反し、親や世間にも逆らった、誰からも祝福を得られないような結婚は、必ず挫折する。

ラハブは元々、異邦人の遊女だった。にもかかわらず、主から多く赦された。だから人一倍、多く主を愛したのだろう。『この女は多く愛したから、その多くの罪はゆるされているのである。少しだけゆるされた者は、少しだけしか愛さない』。そして女に、「あなたの罪はゆるされた」と言われた。』(ルカ7:47-48)

彼女は生まれながらのイスラエル人ではない。イスラエルのどの女性よりも、御言葉の知識は少ないし、そのたしなみも無かった。それでも人一倍、立派な子育てが出来たのは、**主を多く愛したから**であろう。生まれや知識よりも、人一倍主の恵みを実感し、感動し、心底主に従順したいと願う事の方が大事である。

ラハブを見ていると、**救いにも、子育てにも、「遅すぎる」という事は無い事**が、本当にわかる。主に愛され、多く赦され、恵みに包まれている事を実感し、御業に感動し、主をもっと知りたいという渇きがあるなら、生まれながらのイスラエル女を、すぐに追い越し、どの家よりも立派な子育てが出来るのである。祝福の挨拶を交わし、主の憐れみを自分のわざとし、主は報いて下さるお方と告白し、御言葉のルールに沿った結婚をして、サルモンとラハブが築いた家庭のように、この災い多い世情においても、有力者となって栄える皆さんの家庭でありますように！イエス様の名前によって祝福します！

## 礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ..... 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 ..... 305番
- \*交読文 ..... 48番
- \*使徒信条 ..... 会衆一同
- \*頌栄 ..... 174番
- 礼拝のための祈り ..... 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 ..... 204番
- メッセージ ..... 栄光の家系の女達 - ラハブ4  
有力者への子育て(マタイ1:5-6a)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 ..... 330番
- 献金感謝の祈り ..... パスター
- 報告と歓迎 .....
- \*主の祈り ..... 会衆一同
- \*祝祷 ..... パスター

## 祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

## 祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

彼を受け入れた者、すなわち、その名を信じた\_\_\_\_\_には、彼は神の子となる力を与えたのである。それらの人は、血すじによらず、肉の欲によらず、また、人の欲にもよらず、ただ神によって生れたのである。(ヨハネ1:12-13)

「先生がた、\_\_\_\_\_は救われるために、何をすべきでしょうか」。ふたりが言った、「主イエスを信じなさい。そうしたら、\_\_\_\_\_も\_\_\_\_\_の家族も救われます」(使徒16:30-31) イエスは\_\_\_\_\_に言われた、「この水を飲む者はだれでも、またかわく。しかし、わたしが与える水を飲む者は、いつまでも、かわくことがないばかりか、わたしが与える水は、その人のうちで泉となり、永遠の命に至る水が、わきあがる」。(ヨハネ4:13-14)

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報

### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

#### 日曜礼拝

- 1部礼拝(韓国語中国語通訳有) 10:30
- 食事/フェローシップ 12:00～
- 2部礼拝 14:00
- 聖書の学び会(箴言) 15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

#### 日々の集会

- 月～金 早天祈禱会 5:00～
- 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
- 火～木 夜の祈禱会 19:30～

#### 水曜集会

- 1部 13:00～
- 2部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト

